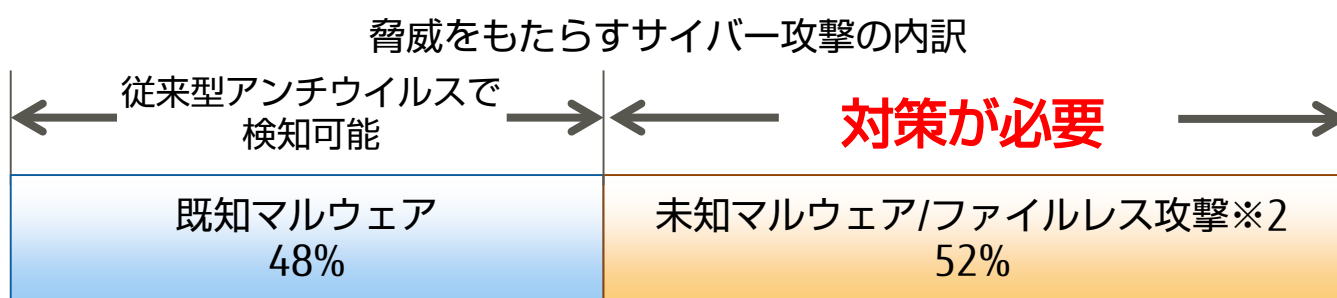


次世代アンチウイルス+EDR^{※1} VMware Carbon Black Cloud Endpoint

日々高度化するサイバー攻撃、お使いのアンチウイルス製品では
守られていない可能性があります！



出展：VMware, Inc. Carbon Black 2017 Threat Report: Non-Malware Attacks and Ransomware Continue to Own the Spotlight 2017/12

VMware Carbon Blackが解決！

■ VMware Carbon Black の特徴

1. 従来型アンチウイルスでは見つけられない 怪しいふるまいを**検知**／**防御**します

VMware Carbon BlackはPCのアクティビティ情報を収集して分析を行い、攻撃の可能性を評価します。
兆候段階で脅威を発見することができ、未知マルウェアやファイルレスマルウェアによる攻撃が実行される前に検知／防御します。

2. **拡散状況の調査**をすることができます

侵入を許した脅威に対して、特定した脅威がシステム内に拡散していないか他端末の感染状況を調査します。



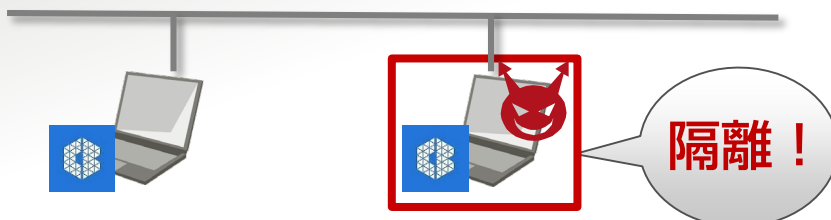
*1：Endpoint Detection and Response：サイバー攻撃の検出、対応をエンドポイントで行うソリューション。

*2：ウイルスファイルを使わずにPowerShellなどOS標準機能を利用する攻撃。正常動作との区別が難しく、従来型アンチウイルスでは検知できない。

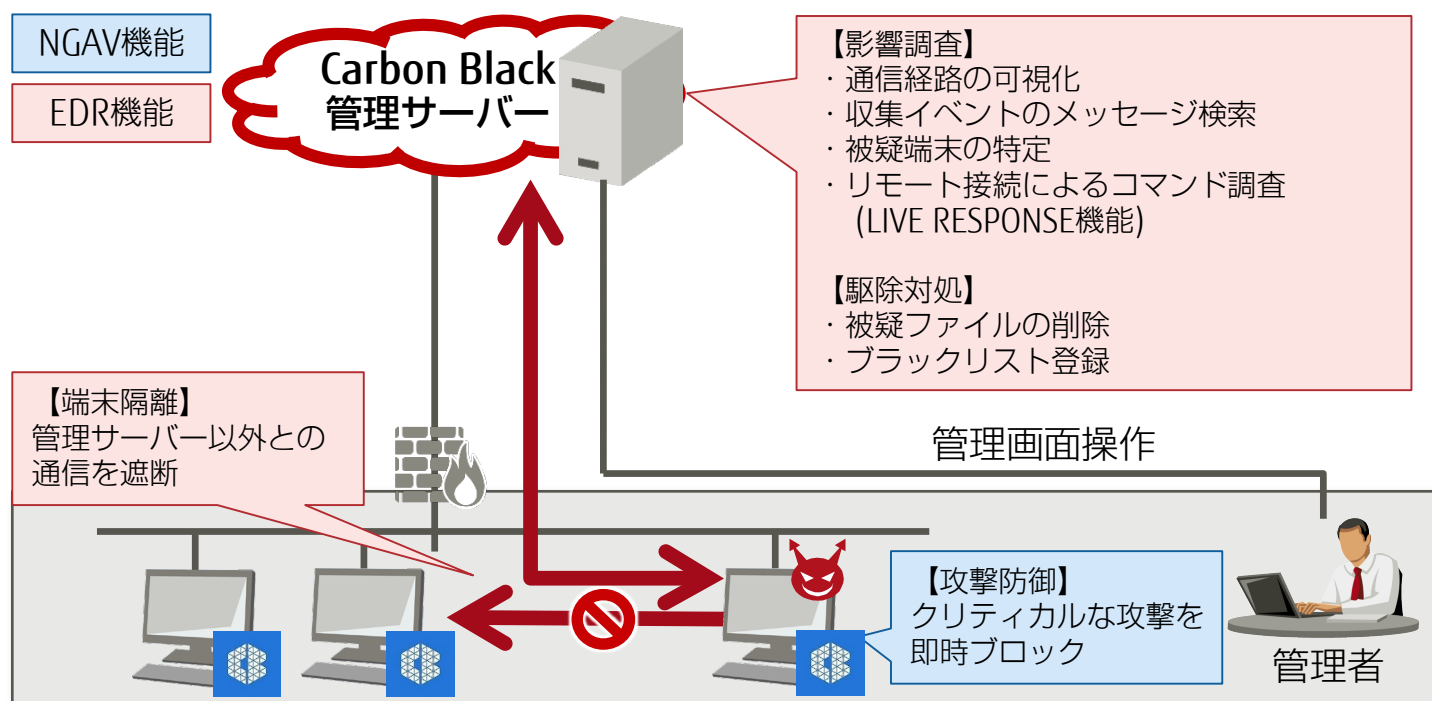
■ VMware Carbon Black Cloudの特徴

3. 怪しいふるまいを検知後、簡単な操作でネットワークから脅威のあるPCを隔離することができます

怪しいふるまいを検知したPCをネットワークから隔離することで、他のPCへ感染を広げる活動を阻止することができます、社内ネットワークへの悪影響を防ぐことができます。



■ 構成概要



プロフェッショナルによる運用サポートを提供

■ 運用サービス

富士通SSL-SOCによるマネージドセキュリティサービス (MSS)

リアルタイムインシデント監視・分析・通報	拡散状況調査
緊急遮断対応	月次統計・インシデント分析レポート

セキュリティアナリストによる分析

24H/365D セキュリティ監視

※記載の会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。
※本文および図表中では、商標表示 (TM・®) は付記していません。
※記載された情報は、予告なく変更することがあります。
※記載の内容は、2020年8月現在のものです。

お問い合わせ先

富士通株式会社

お問い合わせ総合窓口

E-mail : ssl-info@cs.jp.fujitsu.com

当社ホームページ <https://www.fujitsu.com/jp/group/ssl/>